

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 高梁市		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 716-8501 岡山県高梁市松原通2043番地	
本票作成	部署名：総務部理財課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	市政運営 事業規模：職員数608人、対象施設数176所、保有車両265台				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	高梁市浄化センター		高梁市原田南町960	
	②	高梁市国民健康保険成羽病院		高梁市成羽町下原301	
	③	高梁市役所本庁舎		高梁市松原通2043	
	④	有漢地域局		高梁市有漢町有漢3387	
	⑤	備中地域局		高梁市備中町布賀29-2	
⑥	川上診療所		高梁市川上町地頭2340		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 176 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	6,476 t CO ₂			6,411 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	高梁市浄化センター		843 t CO ₂					
	②	高梁市国民健康保険成羽病院		919 t CO ₂					
	③	高梁市役所本庁舎		475 t CO ₂					
	④	有漢地域局		128 t CO ₂					
	⑤	備中地域局		89 t CO ₂					
⑥	川上診療所		115 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

総排出量年1%の削減を目標とする。

【目標削減率達成のための推進体制】

責任者：理財課長 担当部署：総務部理財課財産活用係
 所属長会議等で、省エネ、節電について意識啓発し、計画推進に努める。
 理財課から毎月の電気使用状況を職員へ周知し、全体の節電意識啓発を行う。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・始業前及び昼休みの消灯、空席の島別消灯 ・冷暖房運転の集中管理、設定温度の上限下限設定、タイマー管理 ・クールビズ、ウォームビズ運動の推進 ・出張時の公共交通機関の利用促進 ・デマンド監視装置設置による電気使用量管理 ・ノー残業デイ実施による節電 ・主要施設の毎月の電気使用量を職員へ周知し、全体の節電意識啓発を行う。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・始業前及び昼休みの消灯、空席の島別消灯 ・冷暖房運転の集中管理、設定温度の上限下限設定、タイマー管理 ・クールビズ、ウォームビズ運動の推進 ・出張時の公共交通機関の利用促進 ・デマンド監視装置設置による電気使用量管理 ・ノー残業デイ実施による節電 ・主要施設の毎月の電気使用量を職員へ周知し、全体の節電意識啓発を行う。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・クールビズ（軽装、ポロシャツ着用）、ウォームビズ運動の浸透に取り組んでいる。
 ・令和5年度に、各施設について太陽光発電設備導入可能性調査を実施し、経費削減効果が見込める施設については導入を進めていく。